

令和2年度 地域包括支援センター職員向け 困難事例対応力向上研修

～様々な「困難」に対応できるチームを考えよう～

1. 主催 兵庫県
2. 主管 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 地域包括支援センター支援委員会

3. 研修目標・内容

老老介護等の生活が困難な高齢者世帯や、子の引きこもり等家族支援の必要性が高い世帯が増加しています。複合的な課題を抱える高齢者や家族に対して適切かつ継続的な支援を行うために、地域包括支援センター職員の資質向上及び、地域包括支援センター職員の定着促進を図ることを目的として、地域包括支援センター職員のため研修を実施します。

共通研修では、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言下での地域包括支援センターの経験も踏まえ、困難事例に対応するためのチームアプローチのあり方について学びます。演習1では、支援者支援が求められる事例について、地域包括支援センターとしての立ち位置、支援のプロセスをチームアプローチで考えます。また、演習2では、精神疾患が疑われる方への対応について、事例を通じて学びます。

4. 受講対象 地域包括支援センター職員・地域包括支援センター管理責任者
ならびにコミュニティーワークに関わる方

5. 定員 各回 40人程度（先着順）

6. 受講料 各回 500円（資料代。当日お支払ください）

7. プログラム

*研修は3種類あります。

1種類から受講可能ですが、研修効果を高めるためには3種類の受講を推奨します。

8. 受講上の注意（お願い）

当日、37.5℃以上の発熱、咳やのどの痛みがある等、体調の悪い場合は、受講をご遠慮ください。

（会場でも検温を実施し、受講をお断りする場合がございます。予め、ご了承ください。）

研修参加時はマスクの着用、手指の消毒、咳エチケットの徹底にご協力をお願いいたします。

【共通研修】 ◇ 受付 9:30 開始

時間	講師	内容
10:00～ 16:30	兵庫大学生涯福祉学部社会福祉学科非常勤講師 山内賢治氏/ 兵庫県社会福祉士会地域包括支援センター支援委員会	【講義】【演習】 「困難事例に対応するための チームアプローチのあり方」

【演習1】 ◇ 受付 13:00 開始

時間	講師	内容
13:30～ 16:30	兵庫県社会福祉士会地域包括支援センター支援委員会/兵庫県介護支援専門員協会	困難事例対応演習①： 「困難事例を抱えたCMへの支援を考える」 *2019年度「演習①」とは別内容です。

【演習2】 ◇ 受付 13:00 開始

時間	講師	内容
13:30～ 16:30	兵庫県社会福祉士会地域包括支援センター支援委員会/精神科訪問看護ステーション看護師	困難事例対応演習②： 「精神疾患が疑われる困難事例」 *2019年度「演習②」とは別内容です。

9. 申込方法 申込書に必要事項を記入し、FAXかメールにて兵庫県社会福祉士会事務局へお申込みください。受講者1名につき、1枚の受講申込書が必要です。
受講決定後、「受講決定通知」をFAXにて送付します。

※自然災害、新型コロナウイルスの感染拡大状況等により研修開催を延期・中止する場合があります。
「兵庫県社会福祉士会 HP または兵庫県社会福祉士会 Facebook」に掲載しますので、必要に応じてご
確認ください。個別連絡はいたしませんので、予めご了承くださいませますようお願い致します。

兵庫県社会福祉士会事務局宛 Mail : entry@hacsw.or.jp / Fax : 078-265-1340

令和 2 年度地域包括支援センター職員向け困難事例対応力向上研修 申込書

申込日：2020 年 月 日

氏名 (ふりがな)						
職場住所	〒					
職場名						
ご連絡先 (職場)	TEL :		FAX :			
	E-Mail :					
職種 (いずれかに○)	① 社会福祉士		② 保健師・看護師		③ 主任ケアマネジャー	
	④ 行政職		⑤ その他 ()			
地域包括支援センター経験 (申込み時点) : [] 年 [] か月						
*複数センターで勤務されている場合、通算経験年数を記載してください。						
受講を希望する日に○をしてください	区分	月	日	曜	研修コード	内容/会場 (研修は3種類です)
	共通研修 ①	8	18	火	包括 01	「困難事例に対応するための チームアプローチのあり方」 姫路じばさんビル 901 会議室
	共通研修 ②	9	15	火	包括 02	「困難事例に対応するための チームアプローチのあり方」 のじぎく会館 大会議室 201
	演習 1-①	11	13	金	包括 03	「困難事例を抱えたCMへの 支援を考える」 のじぎく会館 大会議室 201
	演習 1-②	12	10	木	包括 04	「困難事例を抱えたCMへの 支援を考える」 姫路じばさんビル 901 会議室
	演習 2-①	1	19	火	包括 05	「精神疾患が疑われる困難事例」 兵庫県学校厚生会館 2 階大会議室
	演習 2-②	2	16	火	包括 06	「精神疾患が疑われる困難事例」 姫路じばさんビル 901 会議室
受講に際して必要な配慮などがあれば記入してください。						